

令和4年度 尾道市立栗原北小学校 学校経営構想

尾道教育みらいプラン2：夢と志を抱き、グローバル社会を生き抜く子供の育成

学校教育目標 関わりの力を持ち、自分を表現できる子供の育成
校訓「人は人の中で人になる」

めざす子ども像

- ◆目的意識をもって課題解決を図る。
- ◆人と協同的に問題を解決する。
- ◆失敗や困難を乗り越えて挑戦する。
- ◆自己肯定感をもって生活する。
- ◆自分の将来像を描いて生活している。

育てたい資質・能力

- ◆関わる力
- ◆チャレンジする力

めざす学校像

- ◆不易の徹底し、先進的な取組を意欲的に導入している。
- ◆児童の学びの過程に着目し、学びの結果から改善を導いている。
- ◆危機管理の視点から物事を捉え、組織的に対応している。
- ◆児童、保護者、地域の願いを実現しようとしている。

めざす教職員像

- ◆組織で動くことを徹底し、学年、分掌業務を協同的に推進している。
- ◆全校の担任という意識を持ち、全校の児童の指導に責任をもつ。
- ◆見通しをもって職務を推進し、合理的な視点で校務を整理し、ワークライフバランスを考えた生活を送っている。
- ◆教育公務員として服務規律を厳守している。

知・徳・体 の調和のとれた児童の育成

知

- ◆全校統一した学習規律
- ◆国語科の授業改善（フレームリーディングによる読解力、表現力、ことばの力の育成）
- ◆課題発見解決学習・PBLの推進（失敗、困難を乗り越える）
- ◆ICT活用による表現力の育成、家庭学習促進
- ◆算数科における習熟度別学習の徹底、個別学びの最適化を実現する授業の試行（習熟度別、少人数指導の導入）
- ◆読書活動、NIEの推進

徳

- ◆異学年交流（ファミリー活動）の進化、発展による自尊心、役立ち感、リーダーシップの醸成。
- ◆「共同体感覚」を培う学級風土
- ◆学級力向上プロジェクトをベースとしたクラス会議、全校クラス会議による自治的風土の推進
- ◆キャリア教育の推進
- ◆挨拶、「思いやり貯金」の実践
- ◆地域人材を取り入れた教育活動
- ◆認知行動療法、応用行動分析による児童対応の促進（家庭教育）

体

- ◆基本的生活習慣の確立
- ◆体力づくりの推進
外遊びの励行（ロング休憩）
- ◆食育の推進
栄養教諭による食育指導の推進
残菜量の軽減に向けた取組の推進
- ◆保健・安全教育の充実
- ◆感染症対策の徹底

開かれた学校づくり

- ◆学校情報の積極的な発信（学校・学級便り HP）
- ◆地域人材・地域資源を活用した教育活動の推進

組織的・創造的な教育活動の推進

- ◆報告・連絡・相談の徹底◆学校評価システムの推進
- ◆カリキュラムマネジメントによる不断の見直し（P D C Aサイクルの積極的な導入）
- ◆幼保小中連携

教育研究

研究主題（教育研究会開催）

文章の構造を読み取り、読みの視点を広げる授業の追究
～個々の問いを大切に導入とフレームリーディングによる読解を通して～

めざす授業像

- ◆主体的・対話的で深い学びを実現する全員参加の授業
- ◆教材、他者、自己を軸とした「対話」型授業の促進
- ◆カリキュラムマネジメントによるPBL、課題発見解決学習を推進する。
- ◆タブレット型パソコンを活用した双方向授業の実現